

## PATENT COOPERATION TREATY

PCT

NOTIFICATION OF THE RECORDING  
OF A CHANGE(PCT Rule 92bis.1 and  
Administrative Instructions, Section 422)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

TAKAHASHI, Shuichi  
Osaka Plant of Takeda Chemical  
Industries, Ltd.  
17-85, Jusohonmachi 2-chome  
Yodogawa-ku  
Osaka-shi  
Osaka 532-0024  
JAPON

Date of mailing (day/month/year)

17 December 1999 (17.12.99)

Applicant's or agent's file reference

2500WO0P

## IMPORTANT NOTIFICATION

International application No.

PCT/JP99/00086

International filing date (day/month/year)

13 January 1999 (13.01.99)

1. The following indications appeared on record concerning:

☐

the applicant

☐

the inventor

☒

the agent

☐

the common representative

Name and Address

State of Nationality

State of Residence

Telephone No.

Facsimile No.

Teleprinter No.

2. The International Bureau hereby notifies the applicant that the following change has been recorded concerning:

☒

the person

☐

the name

☐

the address

☐

the nationality

☐

the residence

Name and Address

TAKAHASHI, Shuichi  
Osaka Plant of Takeda Chemical  
Industries, Ltd.  
17-85, Jusohonmachi 2-chome  
Yodogawa-ku  
Osaka-shi  
Osaka 532-0024  
Japan

State of Nationality

State of Residence

Telephone No.

06 6300 6845

Facsimile No.

06 6300 6601

Teleprinter No.

3. Further observations, if necessary:

The person in Box 2 has been appointed as a sub-agent and should be added to the record.

4. A copy of this notification has been sent to:

☒

the receiving Office

☐

the designated Offices concerned

☐

the International Searching Authority

☒

the elected Offices concerned

☒

the International Preliminary Examining Authority

☐

other:

The International Bureau of WIPO  
34, chemin des Colombettes  
1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Shinji IGARASHI

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

Telephone No.: (41-22) 338.83.38

## PATENT COOPERATION TREATY

PCT

## NOTIFICATION OF ELECTION

(PCT Rule 61.2)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

Assistant Commissioner for Patents  
United States Patent and Trademark  
Office  
Box PCT  
Washington, D.C.20231  
ÉTATS-UNIS D'AMÉRIQUE

in its capacity as elected Office

Date of mailing:

21 October 1999 (21.10.99)

International application No.:

PCT/JP99/00086

Applicant's or agent's file reference:

2500WOOP

International filing date:

13 January 1999 (13.01.99)

Priority date:

16 January 1998 (16.01.98)

Applicant:

SAIKAWA, Akira et al

1. The designated Office is hereby notified of its election made:

☒ in the demand filed with the International preliminary Examining Authority on:

29 June 1999 (29.06.99)

☐ in a notice effecting later election filed with the International Bureau on:2. The election ☒ was☐ was not

made before the expiration of 19 months from the priority date or, where Rule 32 applies, within the time limit under Rule 32.2(b).

The International Bureau of WIPO  
34, chemin des Colombettes  
1211 Geneva 20, Switzerland

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

Authorized officer:

J. Zahra

Telephone No.: (41-22) 338.83.38

PCT

E P



国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条)  
[PCT.18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 2500WOOP	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220)及び下記5を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP99/00086	国際出願日 (日.月.年) 13.01.99	優先日 (日.月.年) 16.01.98
出願人(氏名又は名称) 武田薬品工業株式会社		

国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。  
この写しは国際事務局にも送付される。

この国際調査報告は、全部で 2 ページである。

☐ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。

#### 1. 国際調査報告の基礎

a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。

☐ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。

b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。

☐ この国際出願に含まれる書面による配列表

☐ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表

☐ 出願後に、この国際調査機関に提出された書面による配列表

☐ 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表

☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

☐ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

2. ☐ 請求の範囲の一部の調査ができない(第I欄参照)。

3. ☐ 発明の単一性が欠如している(第II欄参照)。

4. 発明の名称は ☒ 出願人が提出したものを承認する。

☐ 次に示すように国際調査機関が作成した。

5. 要約は ☒ 出願人が提出したものを承認する。

☐ 第III欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。

6. 要約書とともに公表される図は、

第 \_\_\_\_\_ 図とする。 ☐ 出願人が示したとおりである。

☒ なし

☐ 出願人は図を示さなかった。

☐ 本図は発明の特徴を一層よく表している。

## A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl.<sup>6</sup> A 61 K 47/30, A 61 K 47/12, A 61 K 37/02

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl.<sup>6</sup> A 61 K 47/30, A 61 K 47/12, A 61 K 37/02

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CAS ONLINE

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名、及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	JP, 9-315997, A2 (武田薬品工業株式会社) 9. 12月. 1997. (09. 12. 97) & WO, 9735563, A2 & AU, 9720432, A1 & EP, 889722, A2	1-28
A	JP, 8-259460, A2 (武田薬品工業株式会社) 8. 10月. 1996. (08. 10. 96) & WO, 9622786, A1 & AU, 9644591, A1	1-28

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの  
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの  
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)  
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献  
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献  
「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの  
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの  
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの  
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

21. 04. 99

国際調査報告の発送日

11.05.99

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

鶴見 秀紀

印

4 C

8415

電話番号 03-3581-1101 内線 3452

## C (続き) 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	J P, 4-18907, B (鈴木常雄), 30. 3月. 1992 (30. 03. 92), 第1頁左欄特許請求の範囲, (ファミリー なし)	14
Y	日本国実用新案登録出願60-28627号 (日本国実用新案登録 出願公開61-147197号) の願書に添付された明細書及び図 面のマイクロフィルム (不二ラテックス株式会社), 10. 9月. 1986 (10. 09. 86), 第1~3図 (ファミリーなし)	14
X	J P, 4-6830, Y (大竹勇), 25. 2月. 1992 (25. 02. 92), 第1頁左欄実用新案登録請求の範囲, (フ ァミリーなし)	15

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
	o. 1, p. 135-p. 140	
X Y	Chem. Abstr., Vol. 76, No. 7, (1972) p. 76, 抄録番号第31212u, ALAGAPPAN, R M., "Growth responses in sweet potato in indol-3-acetic acid and . alpha.-naphthalene acetic acid", Annamalai Univ. Agr. Res. Annu., 1970, Vol. 2, p. 60-p. 69	12-15 1-3、 5-11、 16-23
Y	JP, 6-62563, B2 (日本化薬株式会社), 17. 8月. 1994 (17. 08. 94), 第4頁, 左欄, 第23行-右欄, 第8行, 第7頁, 左欄, 第36行-第10頁 (ファミリーなし)	1-23
Y	JP, 27-2219, B1 (ゼ、ダウ、ケミカル、コンパニ ー), 17. 6月. 1952 (17. 06. 52), 第3頁, 左 欄, 第28行, 第3頁, 左欄, 第35-44行 (ファミリーなし)	1
Y	JP, 38-12529, B1 (ローンブーラン、ソシエテアノニ ム), 18. 7月. 1963 (18. 07. 63), 第2頁, 右 欄, 第7-25行 (ファミリーなし)	1
Y	JP, 52-65077, A (フィラグロ・エス・アー), 30. 5月. 1977 (30. 05. 77), 第1頁, 左欄, 第1-14 行&FR, 2331959, A1&BR, 7607629, A&G B, 1545565, A&US, 4299617, A	1
Y	JP, 59-21601, A (兼商株式会社), 3. 2月. 198 4 (03. 02. 84), 第1頁, 左欄, 第1-13行 (ファミリ ーなし)	1
Y	JP, 49-99807, A (三共株式会社), 20. 9月. 19 74 (20. 09. 74), 第1頁, 左欄, 第19行-右欄, 第1 0行 (ファミリーなし)	1
Y	JP, 61-500689, A (ユニバーシティ・オブ・バス), 10. 4月. 1986 (10. 04. 86), 第3頁, 右上欄, 第 10-17行&WO, 85/01209, A1&GB, 21467 93, A&EP, 189405, A1&BR, 8407343, A &FI, 8601075, A&US, 4642234, A&HU, 40580, T&SU, 1769808, A3&CA, 13311 22, C	16、17
Y	JP, 8-245308, A (有限会社エムティーアイ), 24. 9月. 1996 (24. 09. 96), 第2頁, 第2欄, 第19- 40行 (ファミリーなし)	16、17

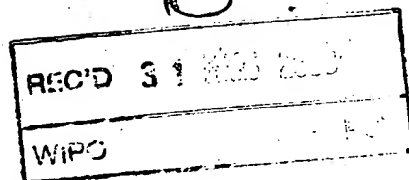
(第2ページの第I欄の2のつづき)

レンズで平行光線とする旨の記載があるが、重なった部分は光源位置を異にするので如何にして平行光線化するのか明らかでない。なお同請求の範囲に対応する図66, 67ではレンズ入射時に光線は重なっていない。請求の範囲1では、発光器は「半導体レーザ」とあるのに対し、これを引用する請求の範囲57, 58では「フィールドエミッションディスプレイ」となっており、如何なるものか把握できない。

PCT

## 国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)  
[PCT36条及びPCT規則70]



出願人又は代理人 の書類記号 2500WOOP	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP99/00086	国際出願日 (日.月.年) 13.01.99	優先日 (日.月.年) 16.01.98
国際特許分類(IPC) Int. Cl. A61K47/30, A61K47/12, A61K38/24		
出願人(氏名又は名称) 武田薬品工業株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。	
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で <u>3</u> ページからなる。	
<input type="checkbox"/> この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で <u>                    </u> ページである。	
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。	
I	<input checked="" type="checkbox"/> 国際予備審査報告の基礎
II	<input type="checkbox"/> 優先権
III	<input type="checkbox"/> 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
IV	<input type="checkbox"/> 発明の単一性の欠如
V	<input checked="" type="checkbox"/> PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
VI	<input type="checkbox"/> ある種の引用文献
VII	<input type="checkbox"/> 国際出願の不備
VIII	<input type="checkbox"/> 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 29.06.99	国際予備審査報告を作成した日 15.03.00	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員)  鶴見 秀紀	4C 8415
電話番号 03-3581-1101 内線 3452		



## 1. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に  
 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。  
 PCT規則70.16, 70.17)

☒ 出願時の国際出願書類

- ☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ、 出願時に提出されたもの  
 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ、 \_\_\_\_\_ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項、 出願時に提出されたもの  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項、 \_\_\_\_\_ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図、 出願時に提出されたもの  
 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図、 \_\_\_\_\_ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 明細書の配列表の部分 第 \_\_\_\_\_ ページ、 出願時に提出されたもの  
 明細書の配列表の部分 第 \_\_\_\_\_ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
 明細書の配列表の部分 第 \_\_\_\_\_ ページ、 \_\_\_\_\_ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である \_\_\_\_\_ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語  
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語  
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表  
☐ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表  
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表  
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表  
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった  
☐ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
☐ 図面 図面の第 \_\_\_\_\_ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならない、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)

請求の範囲  
請求の範囲

1-28

有  
無

進歩性 (I.S)

請求の範囲  
請求の範囲

1-28

有  
無

産業上の利用可能性 (I.A)

請求の範囲  
請求の範囲

1-28

有  
無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲1-28は、国際調査に記載されたいずれの文献にも記載されておらず、また、当業者にとっても自明なものではない。